

待ちに待った給食
ごはん 麴汁
さばのみそ煮
肉じゃが

夢の☆ ほぼ日刊 Cカラット ☆

第719号

神町中学校 夢色通信社
令和2年9月17日



左の写真は、昨日の壮行式で無事役目を終え、引退が決まった3年生の応援団員である。地区総体が中止になり出番のなくなった応援団であったが、新人戦の壮行式が行われ、新たな振り付けも全校生徒に披露することができた。

山上心生徒会長からは「3年生は地区総体がなくなり、試合ができることが当たり前ではないんだということを知りました。試合ができること、大会を支えてくれる人たちに感謝の気持ちを忘れずに、大会に参加してきてください。ここにいる人の多く

が、北ブロック大会に進めるように頑張ってきてください。3年生はみなさんを心から応援しています。」との激励の言葉が1・2年生に送られた。校長先生からは「先手必勝」「平常心」の2つ言葉が送られ、「3年生がかなえることのできなかった夢、持ってくることのできなかった優勝旗をたくさん持って帰ってきてほしい。」との言葉をいただいた。各部あいさつの途中、「がんばれ！」と思わず叫んでしまったバスケット部の鈴木綸音くん(3年)は、「思わず声が出てしまいました。必ず2連覇を達成してほしい。」と語ってくれた。

今回が初めての壮行式となるバレエ部の松田輝くん(1年)は「緊張しました。応援してもらったので、精一杯頑張ろうと思いました。」と、相澤瑞希さん(1年)は「心臓がドキドキしました。応援は迫力があってスゴイなと思いました。応援団1人1人が恥ずかしがることなく、堂々としてカッコ良かったです。」と話してくれた。また、応援団員である高宮令奈さん(2年)は「みんなへのエールと自分へのエール、両方のつもりで応援しました。3年生が抜けたあとも、先輩方のように後輩が頑張れるような応援を続けていきたい。」と、小田仁くん(2年)は「3年生には、入学以来ずっとお世話になってきました。ありがとうございました。」と3年生への感謝の気持ちを表していた。神中を支えてくれた応援団の皆さん、ありがとうございます。

保護者の皆様へ(お願い) 地区中体連事務局より「新人戦での生徒の画像

や動画などをネット配信したり、SNS等にアップすることのないようにお願いします」との連絡が来ています。過去に、トラブルもあったとのこと。ご協力、よろしくお願いします。

